

阿久比一期一会荘だより

令和5年2月号

〒470-2212

知多郡阿久比町大字卯坂字桜ヶ丘 195 番地

介護老人福祉施設 阿久比一期一会荘

TEL : 0569-47-0205 FAX : 0569-47-0208



「冬の風物詩」

阿久比一期一会荘ショートステイ
生活相談員 小川奈緒美

晩秋から初冬になると、冬の風物詩の干し柿作りが始まりましたというニュースを見かけます。たくさんの柿が吊るしてある映像を見て、冬になったなと感ずることがありました。自宅の周りでは見かけない光景なこともあって、家庭で干し柿を作ることは難しいと思っていたのですが、近所の方が簡単にできると教えてくれたので、初めて自宅のベランダで少しだけ作ってみることにしました。

ネットで作り方を検索すると、比較的暖かい地域の自宅で作っている方も多いようで、たくさんの情報が載っていました。作り方としては、渋柿を剥いて干すだけですが、カビが生えないように十分注意してくださいとのことでした。まずは、柿の皮を剥いて、1つずつ沸かしたお湯につけて、表面を熱湯殺菌します。あとは、柿と柿がくっつかないように間を空けて、紐で結んで外に吊します。とにかく乾燥させることが大切で、ポイントは最高気温が15度以下になること・晴れの日が続くこと・風通しのいい場所に干すこととのことでした。ポイントを押さえてベランダに干してみましたが、雨が降ってしまう日もあり、慌てて室内に入れて、乾燥させるために扇風機を使用することもありました。1週間程経過し、表面が乾燥してきたら、手袋をはめて柿を手で揉み込むことで、柿の内部が柔らかくなり美味しくなるそうで、そのようにやってみました。すると、大きかった渋柿がだんだん小さく半分くらいの大きさになり、カビが生えることもなく、2週間程で食べられるようになりました。表面が少し硬かったのですが、思ったよりも美味しく簡単にできたので驚きました。

まずくて食べられない渋柿に手間暇を加えることで、美味しく栄養素も豊富になることを発見した昔の人の知恵はすごいと、改めて実感する出来事となりました。

特別養護老人ホーム

食事・おやつレクリエーション



食事レクは、厨房調理員さんが皆さんの目の前で調理してくれます。今回は、お好み焼きともんじゃ焼き。食事形態の違いがありますが、皆さんに召し上がっていただける準備は万端です。お腹が空いてきたところに、美味しい香りが食堂に広がり、焼き上がりを目の前で待ってくれたご利用者もみえました。

お好み焼

おやつレクではラーメンや抹茶ミルクを作ってみました。ラーメンは、昼食後のおやつでも大好評で、毎回とても喜んでいただけます。

いつものおやつに、飲み物を抹茶ミルクとしてみました。大きな変化ではないものの、少しのことで「今日は美味しい！」と変化を感じていただけました。



医療費控除について

2月16日(木)から確定申告の受付が始まります。

利用料領収書の紛失等で、医療費控除の証明書の発行を希望される場合は、相談員までお問合せください。



2月の予定



オンライン面会 窓ガラス越し面会



7日(火) ご馳走の日 昼食 12:00~
17日(金) 移動理美容室 玄関前 9:30~



「密閉・密集・密接」を避けるため、集団でのレクリエーションや行事は全て中止させていただきます。

感染症の状況をみながら活動の再開を検討して参ります。



面会方法につきましては、感染状況等を踏まえ、随時検討した上でご案内しておりますが、2月の面会は引き続きオンライン面会、窓ガラス越し面会を実施いたします。

日程につきましては、別途案内を郵送させていただきます。ご不明な点がございましたら、お気軽に担当者までご連絡ください。

皆様のご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。



デイサービス

新年会

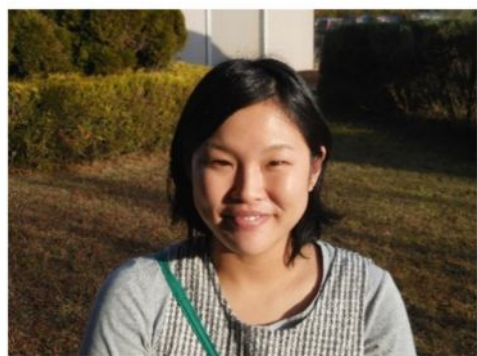
いちごう
『一期卯さぎ座 新春デビュー公演』



1月23日、24日と2日間に渡り、職員全員で劇団を結成し、演劇を披露しました。演目は「正月の神様」です。旅人に扮した七福神が、一宿一飯のお礼に打ち出の小槌をおじいさんおばあさんに渡し、お願い事をしてもらおうという内容です。小道具・衣装の準備から脚本まで職員総出で行い、ご利用者様を送り届けた後に練習も重ねてきました。ご利用者様は、普段一緒にいるスタッフが変わった格好をしているだけで大喜びして下さり、劇中のやり取りを見て笑ったり、声を出して盛り上げて下さいました。全体で15分弱の内容でしたが、劇の最後にはおひねりや大入り袋を懐に差してもらい、大盛り上がりでした。好評につき第2回もそう遠くないうちにあるかも！？かもしれません。



温かい甘酒と
おかきを
ご用意しました



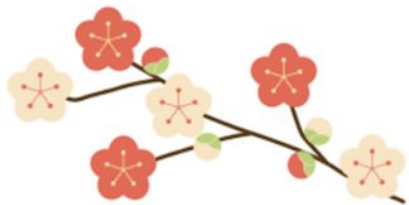
2 単位目 介護職員 嶋田美里

ご挨拶



この度、産休を頂くことになりました。デイサービス配属になって、3年弱。ご利用者様だけでなく、ご家族様からも様々なことを教えて頂きありがとうございました。

皆様も元気でお過ごし下さいね。



ケアハウス



2023 年お正月

2023 年が始まりました。残念ながら、今年のお正月もコロナの感染対策のため、ケアハウスのご利用者様が揃って初詣に行くことはできませんでした。それでも、施設の中はご利用者様や職員の作った飾りなどで、お正月の雰囲気になっていました。

食堂の壁にはご利用者様全員と職員の願いが書かれた絵馬が飾られ、入り口の扉には、なんと神社の鳥居が出現。思わず手を合わせて願い事をしている方もいらっしゃいました。

そして、廊下のケアハウスギャラリーには、七福神などのご利用者様のお正月らしい力作が並び、食堂やエレベーター前には正月花もきれいに彩り良く生けられて、通りかかる人の目を楽しませていました。

また、元旦には職員が和装でご利用者様に新年のご挨拶をさせていただきました。いつもと違う職員の装いに、「おお、ええなあ。」「私も昔はいつも着物を着てたのよ。」と、ご利用者様とのお話も弾みました。

今年もケアハウスのご利用者様にとって、笑顔あふれる楽しい一年であることを願っています。

